

第18回企画展

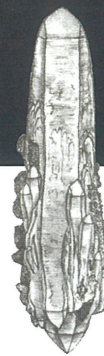
Von Siebold's Perspective on Japan's Nature

# シーボルトの愛した 日本の自然

—紫陽花・山椒魚・煙水晶—

2000年

3月18日(土) ▶ 6月18日(日)



Smoky Quartz



Salamandra maxima Temminck & Schlegel



**開館時間** 午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

**休館日** 毎週月曜日  
(但し、3月20日(月)は開館、翌21日(火)は休館します)

**入館料** 大人 710円(570円)  
高・大学生 430円(290円)  
小・中学生 140円(70円)

※( )内は20名以上の団体料金です。  
※この料金には、常設展・野外施設入館料が含まれています。  
※3月20日(月)、4月29日(土)は、入館無料となります。  
※第2、第4土曜日は、小・中・高校生は入館無料となります。  
(春休み期間中を除く)

**記念行事** 3月18日(土)  
記念講座「シーボルトと日本の自然史研究」  
熊本大学 山口隆男氏  
4月23日(日)  
記念講演会「今、なぜ ナチュラル・ヒストリーか」  
滋賀県立大学学長 日高敏隆氏  
5月13日(土)、27日(土)  
自然教室「昆虫標本・押し葉標本を作ってみよう」

**次回企画展** 「蟹の泡吹き・エビのつぶやき」—その多様性を探る—  
2000年7月8日(土)～10月1日(日)



ミュージアムパーク

## 茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県岩井市大崎700番地 TEL0297-38-2000  
ハローダイヤルいばらき029-226-8600 #8886 (プッシュ回線)  
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>

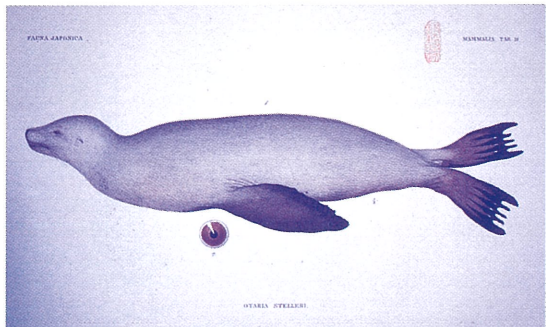
後援 外務省 / オランダ大使館 / 茨城県自然博物館友の会  
協力 ライデン国立自然史博物館 / ライデン国立植物標本館 / ライデン国立民族学博物館 / 日本航空

アジサイ・オオサンショウウオの原図・福岡県立図書館所蔵  
シーボルト肖像・長崎県立図書館所蔵

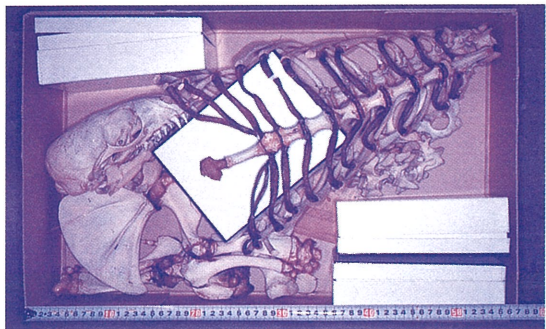
古紙配合率40%再生紙を使用しています。

# シーボルトの愛した日本の自然

—紫陽花・山椒魚・煙水晶—



**[シーボルトってどんな人?]**シーボルトという名前から何を連想しますか。名高いオランダの医者とかシーボルト事件を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。事実、シーボルトは、江戸時代末期の1823年に来日し、長崎出島のオランダ商館医として6年間滞在しました。その間、長崎郊外に設けた鳴滝塾を拠点として優秀な日本人の医師を指導しました。



**[本当の目的は?]**しかし、彼が日本にやって来た目的は、医師としての活躍より、植物や動物など日本の自然史研究にあったのです。シーボルトとその後継者であるビュルゲルらが日本で収集し、オランダに持ち帰った標本は数万点に及ぶといわれています。それら標本の多くは、オランダ・ライデンにある国立自然史博物館、国立植物標本館、国立民族学博物館に現在も良好な状態で保存・研究されています。そしてシーボルトは標本をただ集めただけでなく、帰国してからもなお日本や日本の自然史に関する研究に没頭し、その成果として「日本」「日本植物誌」「日本動物誌」を著わしました。これらは、美しい大図版とともに、知られざる日本の動植物を西欧に紹介するものでもありました。

**[日本初公開のシーボルト標本]**この企画展は、ライデンの各館からお借りした日本初公開のシーボルト標本や彼の著作を中心に展示します。そして、シーボルトの功績を通じて、当時の豊かな日本の自然を振り返り、シーボルトの研究を支え、教えを受けた日本の博物学を紹介しようというものです。

日本の自然を愛し、生涯を日本の研究に捧げたシーボルトを通じて、みなさんも素晴らしい日本の自然を見直してみませんか。

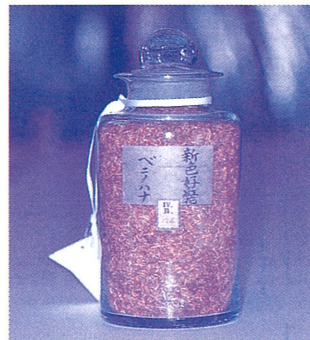
ニホンアシカの骨格(ライデン国立自然史博物館所蔵)(下)と日本動物誌(福岡県立図書館所蔵)の図版(上)



カノコユリ(ライデン国立植物標本館所蔵)(左) 図版は日本植物誌(中)とそのもとになった川原玉賀の原画(右)



白雲母(ライデン国立自然史博物館所蔵)



和漢薬として使われたベニバナ(ライデン国立民族学博物館所蔵)

## 展示の内容

- ① プロローグ:オタクサを愛した異邦人  
日本を愛したシーボルトとはどんな人物?
- ② 第1部:シーボルトは日本の動物に何を見たか  
オランダに眠る日本の動物標本と日本動物誌
- ③ 第2部:シーボルトを魅了した植物たち  
オランダに花開いた日本の植物と日本植物誌
- ④ 第3部:シーボルトが求めた日本の石  
日本初公開・オランダ秘蔵の日本産化石と鉱物
- ⑤ 第4部:シーボルトと医学  
医師シーボルトが集めた日本の和漢薬
- ⑥ 第5部:シーボルトを取り巻く日本人  
シーボルトに学びシーボルトを助けた日本・茨城の学者たち
- ⑦ エピローグ:Basic Science=博物学  
オランダの博物館に学ぶ



### 交通のご案内

- 車利用の場合  
常磐自動車道谷和原I.Cから20分
- 鉄道・バス利用の場合  
JR柏駅で東武野田線乗り換え、東武野田線愛宕駅～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分